



みんなの笑顔 おばこから

obako

10

2019年 vol.259

令和元年10月

JA秋田おばこ

特集 青年部手づくり看板コンクール

■まちかどNewsピックアップ 6
■キラリ☆スマイル～仙南地区～ 8
■笑顔みいつけた！ 15

(農)中仙さくらファームでぶどうの栽培に励む田村さん(紹介は2ページ)

届けたいのはいいを
みんなのよい食プロジェクト
JA秋田の未来

笑懸命

いっしょに
けんめい

懸念
げん
めい

大仙市豊川 田村 誠健さん（34歳）
な目玉に

で、ぶどうの栽培を担当している田村
誠健さん。50aの園地で「シャインマス

法ノ絶當の新かな目玉は

中仙地区の農事組合法人中仙さくらファーム（代表理事 田村誠市さん）

A close-up photograph showing a person's hands using pruning shears to trim grapevines. The vines have green leaves and clusters of grapes. The background is slightly blurred, showing more of the vineyard.



ぶどうの余分な枝を落とす整枝作業

ぶどう栽培への挑戦

を想像して楽しそうだと思う一方で、最初に出荷したぶどうの品質で、「農中仙さくらファーム産」の価値が決まるというプレッシャーもありました」と当時を振り返る田村さん。行政などの担当者から手厚い指導を

高品質を目指して

高品質を目指して

（※）グリーンツーリズム：農山漁村地域で
自然や文化、人々との交流を楽しむ滞在
型の余暇活動。農村地域では主に農作
業の体験を中心とした活動が行われて
います。

田村さんの挑戦は続きます。
田村さんから「おいしい！」と言つ
てもらえるぶどうづくりを目指して、
と語ってくれました。

プロフィール
水稻や大豆、りんどう栽培などを行なう(農)中仙さくらファームで園芸品目を担当している生産者司法人が新たに導入したぶどうの栽培も担当し、高品質生産を目指して日々栽培に励んでいます。

受けで臨んだものの、生育が安定するまでの栽培管理は思っていた以上に大変だったそうです。苗木を植えてから2年間は健全な樹をつくるための整枝や摘芯、病害虫防除などに励みました。が、1本ずつ作業をするため、広い園地を常に回り続ける状態でした。また、試験的に実を付けよう



収穫期を迎えた園地のぶどう

令和1年産
JA秋田おばこ米

特集 令和元年度 青年部手づくり看板 コンクール

令和1年産米品質状況

令和2年産米作付計画

農林水産省は9月30日、令和1年産米の作況指數を公表しました。全国で101の「平年並み」、東北全体では104の「やや良」、秋田県全体でも104の「やや良」となり、3年ぶりの平年作以上が見込まれています。管内の刈取りも、いよいよ終盤を迎えております。

緑盤を巡るでおもい

令和2年産米については、今年の作況や販売状況、民間在庫見込みを考慮して生産の目安が示されます。JIAでは、生産者の皆さまから令

表題として左側の田安が示された。左側の田安が、左側の田安の跡を示すが、右側

たしかし 真夏日・猛暑日が7月21日から8月16日まで24日間続いたため、糲へのテンブン転流不良となり、心白・腹白・背白粒等が発生しました。また、斑点米カメムシ類による被害粒も例年以上にみられています。収量は向上したものの、品質が伴わない面がみられ、今後の栽培の課題となりました。

JJAでは、皆さまから出荷いただいた「秋田おばこ米」の更なる評価向上と有利販売に向け、今年の「反を踏まえ次年度対策を講じながら全力で取り組みますので、よろしくお願いいたします。



特集		令和元年度 青年部手づくり看板 コンクール	一笑懸命 大仙市豊川	田村 誠健さん	2
JA秋田おばこ米	令和1年産	JA秋田おばこ米	3		
まちかどNews	ピックアップ	まちかどNews ピックアップ	6		
キラリ☆スマイル	～仙南地区～	キラリ☆スマイル ～仙南地区～	8		
稔りの秋が来た！	あぐりスクールレポート	稔りの秋が来た！ あぐりスクールレポート	9		
暮らし応援	暮らし応援	暮らし応援 ～おたより／クロスワードパズル に関する説明会開催のご案内～	10		
ドクターの健康クリニック	11	ドクターの健康クリニック	11		
みんなの広場	12	みんなの広場	12		
おばこインフォメーション	16	おばこインフォメーション	16		

キャンバスに描く農へのメッセージ!

令和元年度 青年部手づくり看板コンクール

「農業のある地域づくりの大切さを地域の方へアピールする」というテーマのもと、管内各地区の青年部盟友が地域や農業への想いを描く「青年部手づくり看板コンクール」。今年度も盟友の熱い想いがこもった作品が勢揃いしました。皆さまからの投票で優秀作品が決定しますので、「イイね!」と感じた看板への一票をお待ちしております!

いざ投票!

今年の栄冠はどの支部に!?

皆さまの一票を青年部盟友たちへ

右記の①～⑥を全て記入のうえ、あて先までハガキやFAX、Eメールにてご応募ください。また、しゅしゅえっとまるしえと各営農センターにも応募用紙を備え付けています。応募者の中から抽選で5名の方に、地域特産品をプレゼントいたします。皆さまからのたくさんのご応募、お待ちしております!

各地区青年部の力作は、しゅしゅえっとまるしえ駐車場に展示しております。ぜひご覧ください!

応募方法

- ①もともと良いと思った看板の支部名
- ②選んだ理由
- ③郵便番号・住所
- ④氏名
- ⑤年齢
- ⑥電話番号

あて先／〒014-0017 大仙市佐野町5-5
JA秋田おばこ 営農企画課 青年部手づくり看板コンクール係
FAX：0187-86-0930
Eメール：einou-kikaku@ja-obako.or.jp

応募締切 10月31日(木) 当日必着

※投票結果ならびにプレゼント当選者の発表は、広報誌「Obako」11月号に掲載します。

大曲支部



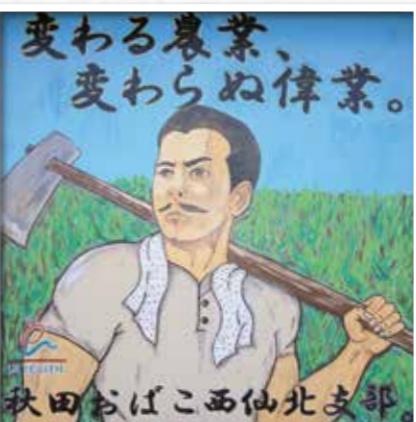
大曲支部の盟友が育てている野菜を描きました。安全・安心・おいしいをモットーに、育てた野菜を味わっていただきたいという思いを伝えたくこのデザインにしました。



西仙北支部



我々盟友は、先人たちが積み重ねた偉業を称ながら、農業を変えたいかなればなりません。想いを抱く男の眼は、常に未来を見据えています。



協和支部



今年は各野菜のイメージカラーを出してみました。



神岡支部



農業所得の下落などから離農を考えている農家が多い中で、食卓に安全で安心な地元産の農畜産物を届け、地域の食糧・農地を守り支えていきたいという想いを込めて描きました。



南外支部



当地区は山に囲まれた緑の美しい地域です。農畜産業もさることながら、自然の恵みも豊かであることをシンプルに表現しました。



仙北支部



食育事業を通して農業の楽しさや大変さ、収穫の喜びを感じ、将来の担い手の一人になってもらいたいという気持ちを込めて作成しました。

中仙支部



記念すべき令和元年産の炊き立てのご飯を描いてみました。安全安心はもちろのこと、さらに美味しいお米を消費者の皆さんに届けたいという願いも込められています。



太田支部



元号も変わり、農業も大きく変わろうとしています。ドローンや無人機等、スマート農業という次世代農業の幕開けをイメージして描きました。



角館・西木・田沢湖支部



平成という時代が終わり、令和時代へ突入しました。新時代は我々3支部が仙北市の農業を支えるために活動を続けていきます。



六郷・仙南・千畳支部



主食はやっぱりお米。普段の何気ない食事での会話を「け」と「く」で表現しました。新時代は我々3支部が仙北市の農業を支えるために活動を続けていきます。



しゅしゅまる
駐車場で展示中!
見に来てね!





▲ホールポストを目指してクラブを振る選手

**金融
おばこ発 年金友の会グラウンド・ゴルフ大会
総合1位に清水さん**

JAは9月13日、第16回年金友の会グラウンド・ゴルフ大会を大仙市で開きました。管内14地区の予選を勝ち抜いた選手300人が出場。総合1位には田沢湖地区の清水泰彦さんが輝きました。清水さんは「令和最初の大会で優勝できてうれしいです。仲間たちと一緒にプレーできて楽しかったです」と喜びを語りました。

選手は、2グループ・60組に分かれてプレー。日頃の練習の成果を發揮し、仲間と声援やアドバイスを送り合いながらホールインワンを目指して元気にクラブを振りました。



▲ぶどうの品質を確認する参加者

**ぶどう
おばこ発 シャインマスカット出荷開始
目揃会で規格を確認**

仙北種なし大粒ぶどう部会は9月20日、「シャインマスカット」の目揃会を大仙市で開きました。JA担当者が出荷規格などを確認したほか、仙北地域振興局や県果樹試験場の担当者が収穫時期や管理をアドバイス。収穫期の判断方法やカラーチャートの使い方を指導したほか、糖度18度以上で100ml当たりの酒石酸が0.25g未満となれば収穫期として十分な数値であることなどを周知しました。管内では、大粒種なしぶどうの多くが成樹となり結実も安定しているため、今後出荷量の増加を見込んでいます。



▲審査に向けて稲の刈取りを行う会員

**稻作
田沢湖発 坪刈り収量競う、
1位に松田さん**

田沢湖総合支店管内の六丁野地区で9月18日、地域の農家組織・農友会のメンバー9人が米多収穫競作会を行い、1位には10a当たりの収量が630kg超を記録した松田正雄さんが輝きました。

これは稲刈りに先駆けて行われる同会の恒例行事で、1年の集大成としてその年の収量を競って出来を振り返り、今後の栽培に活かすことが目的です。今年は天候に恵まれ茎数を早期に確保できたほか、登熟も順調にすみました。



▲施設などを見学しました

**農業法人連絡協議会・
集落営農担い手連絡協議会**

管外の先進優良事例を視察

農業法人連絡協議会と集落営農担い手連絡協議会は9月3日・4日の2日間、先進優良事例を視察し今後の法人経営に役立てることなどを目的に、水稻や園芸作物の栽培、農作業受託などを行なう新潟県十日町市の株千手と同県上越市の株穂海を訪問しました。

両社では、限られた労力で面積を賄うために従業員の業務遂行能力を早期に養うことが重要であると認識しています。そのため、従業員ミーティングの定期的な開催や、作業・経営の見通しを共有させることに重きを置いて人材育成をしているとのことでした。参加者は、自身の経営を見直す良いきっかけとなりました。



▲園芸振興拠点センターを見学する生徒

**農業学習
大曲発 大仙市立大曲中学校の生徒がJAを訪問
総合学習で
地域農業を知ろう**

大仙市立大曲中学校の1年生22人が9月3日、JAを訪問し、農業やJA施設について学びました。生徒は、大仙市佐野町のJA総合本部で管内の農業やJAの概要説明を受けた後、園芸振興拠点センターやライスター・ミナルを見学。地域農業に対して知識を深めました。

これは、同中学校で行う総合学習の一環で、「地域を知ろう」というコンセプトのもと、生徒自らが課題を選定しフィールドワークなどに取り組んでいるものです。今後生徒は活動をレポートにまとめ、学校祭で展示などを行って成果を報告する予定です。



▲舞踊などを楽しんだ敬老会

**介護福祉
おばこ発 ショートステイやすらぎで敬老会
歌や踊り楽しむ**

JAの介護福祉施設「ショートステイやすらぎ」は9月11日、敬老会を開きました。会では、仙北老人クラブの会員と施設職員がそれぞれ踊りを披露。施設利用者は「好きになった人」などの曲に合わせた舞踊や民謡に合わせた手踊りを鑑賞し、手拍子をしたり歌を口ずさんだりして楽しみました。また、余興の合間に施設職員の掛け声に合わせて口や体を動かし体操をしました。

JAの今松俊専務は「これからも健康に留意し元気に過ごしてください」とあいさつしました。



▲実績検討会では優秀生産者の表彰なども行いました

**そらまめ
おばこ発 そらまめ実績検討会
販売単価が前年並みを維持**

そらまめ部会は9月3日、実績検討会を開催し、今年度の1kg当たりの販売単価が411円となり、前年度と同水準となったことを報告しました。異常気象や春先の降雪に見舞われた中でも、需要期である「父の日」に併せて、まとまった数量の出荷ができたことなどが単価の維持に繋がりました。

春先に3度の降雪を受けたことから、分枝数が例年と比べ減少すると予想。講習会時に殺菌剤と液肥の散布を呼びかけ、弱った根を病気から守り、体力をつけるように促しました。また、5月には高温干ばつとなりましたが、十分な水を呼びかけ、生育を促すことができました。



▲あいさつをする加藤部会長

**ほうれんそう
おばこ発 ほうれんそう部会土づくり講習会
りん酸施用見直しを**

ほうれんそう部会は9月12日、土づくり講習会を仙北市で開きました。生産者など40人が参加。加藤篤部会長は「土づくりは栽培の基本。スキルを磨いて収入向上に繋げましょう」とあいさつしました。

会では、これからの土づくりについて解説。管内の土壤について、ビニールハウスの場では、りん酸が土壤中に留まり養分過多になっている所が多く、病気の原因になりやすいことを指摘しました。その上で、土壤中に十分なりん酸がある場合には、施肥を見直すように強調しました。



キラリ★スマイル 仙南地区



△こんなにたくさん刈れたよ、すごいでしょ!(中仙小学校)



△大人顔負けの鎌さばきであっという間に収穫!(高梨小学校)

あぐりスクールレポート 稲りの秋が来た! 昔ながらの手刈りで収穫体験

管内の小学校を対象に農業体験学習を行うJA秋田おばこの「あぐりスクール」では、子どもたちが5月に田植えを行ったほ場で、鎌を使った昔ながらの稲の手刈りに挑戦しました。

いっぱい 収穫 できたよ!

田植えを行ってから約4か月をかけて稻はすくすくと育ち、あっという間に収穫の日を迎えるました。たくさんのお米が穂った様子に、子どもたちは大喜び。生産者の皆さんやJA職員から鎌の使い方を教わり、一斉に田んぼに入って稻刈りを始めました。最初は手刈りの難しさに苦戦していましたが、友だち同士でコツを教え合うなどしてすぐに上達し、どんどん作業がすすみました。

稻刈り後は、コンバインでの稻刈りやライスセンターなどの施設を見学し、農業の機械化によって、昔と比べて簡単に早く作業ができるようになったことを学びました。今後は自分たちが収穫したお米で料理実習や販売体験を行います。



△みんなで稻を運びコンバインで脱穀!(協和小学校)



△友だちと協力して稻をわらで結びます(角館小学校)



頑張っていることは…

平成16年頃から始めたグラウンド・ゴルフです。今年開催されたJA年金友の会の仙南地区大会では優勝することができました。

グラウンド・ゴルフの一番の醍醐味は仲間との交流です。お互いに真剣にプレーしながらも、他愛もない話で盛り上がってたくさん笑えるのが楽しく、元気をもらっています。

健康で暮らすヒケツは…

塩分控えめの食事と適度な運動を心掛けています。そのおかげもあってか、血圧は正常値で安定しています。



稻川 菊雄 さん(83歳)

昭和11年生まれ(美郷町金沢西根)

グラウンド・ゴルフが
生きがい!

好きな食べ物は…

リンゴです。毎年8kgぐらいは食べます。

ひとこと

無理せず健康を維持し、これからも色々な経験を積んでいきたいです。

我が家 の ニューフェイス



性格は?

人見知りをせず、いつもニコニコしています。

お気に入りは?

保育園にある紐のおもちゃです。おんぶ紐を引っ張って遊ぶのも好きです。

チャームポイントは?

笑った時に見える2本の小さい歯です。

美郷町金沢西根 繼田 咲礼ちゃん(0歳9か月)
平成31年1月7日生まれ
竜也さん・真実さんの二男

名前の由来は?

平成最後の世代として生まれたことにちなんで「成」の字が入る「咲」を選びました。また、感謝の気持ちを忘れない子に育ってほしいと願い名付けました。

健康で
元気に育ってね!
パパ:ママより

イチ押し! カシタシレシピ

いものこコロッケ



③では、里芋のグロッとした食感が少し残る程度に混ぜるとさらにおいしくなりますよ!



仙南地区女性部
佐藤 はま子さん 栗津 ミエ子さん

◆材料(3人分)

里芋の軸(親芋)(大)	2個
合挽き肉	100g
タマネギ(小)	2分の1個
ニンジン(小)	2分の1個
塩コショウ	少々
小麦粉	適量
溶き卵	1個分
パン粉	適量
揚げ油	適量

A

◆つくり方

- ①里芋は皮をむき、電子レンジで柔らかくなるまで加熱する。
- ②タマネギとニンジンをみじん切りにして合挽き肉と一緒に炒め、塩コショウで味を付ける。
- ③①と②を混ぜ合わせ、小判型に丸める。
- ④③をAにまぶして170℃に熱した油で揚げ、衣がきつね色になったら完成!

管内で「軸」と呼ばれる里芋の親芋を使った一品。ねっとりとした食感とホクホク感が同時に味わえます。



暑かった夏が終わり、もうすぐ雪の季節がやってきます。冬に流行する代表的な病気がかぜとインフルエンザです。よく知られている病気ではありますが、今回はかぜとインフルエンザについて少し深く学び、この冬の予防に活かしましょう。

かぜのしくみ

エンザは別の病気だと思っている方も多いですが、インフルエンザはかぜの一種ということになります。

かぜの症状

ウイルスが口や鼻から侵入、進展することで様々な症状をもたらします。口や鼻から入ったウイルスが付着することで免疫細胞との戦いが始まるため、咽頭痛や微熱、倦怠感が発症初日からみられ、1～2日遅れて鼻汁・鼻閉といった鼻症状が強くなり、その後に咳や痰、頭痛、筋肉痛が出現してきます。かぜは様々な場所で同時に免疫細胞と戦うため、多くの症状が出現することが特徴です。

かぜが起きやすい条件と予防法

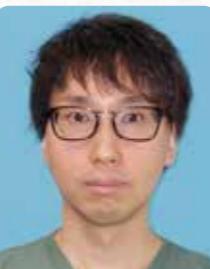
一般的なウイルスは、低温、低湿度ほど生存できます。そのため冬はウイルスが生存するには最適な環境になります。加えて、冬は窓を閉め切り換気不十分となることや、室内に入

かぜの治療法

重要なことは多くのウイルスのかぜには抗生素が効かないといふことです。そのため咳や痰、発熱を抑える薬や免疫力を高めるとされている漢方薬などで症状を和らげつつ、免疫細胞がウイルスを駆逐してくれるのを待つことになります。

ドクターの健康クリニック
かぜとインフルエンザ

今月のドクター



大曲厚生医療センター
内科 科長
山下 鷹也 先生

が集まるため空気中の病原体を吸い込む機会が増すことで発症しやすくなります。さらに、寒冷・低湿度の環境では人の呼吸器粘膜の抵抗力自体が低下します。ウイルスに好条件であること、環境の問題、そして人間側の免疫力低下と冬はあらゆる面でかかりやすいのです。予防は手洗い、うがい、マスク着用で物理的に除去することが基本です。室内の環境は温度20度、湿度50～60%を維持します。それからインフルエンザに関してはワクチン接種により、発症する確率を相対的に60%下げる効果や、発症した後に重症化を防ぐ効果があります。

かぜはまず予防が重要です。手洗い、うがい、マスク着用、室内環境などに注意して健康な生活を送りましょう。

10月26日(土)と27日(日)に、兵庫県のJAたじまから直送された「ホタルイカ素干し」の量り売りを開催します。産地直送の味をお楽しみください!



うまい味がギュッと詰まった珍味「ホタルイカ素干し」の量り売りを開催

今年も新米の時期がやつてきました。農産物直売所では、10月の毎週土・日曜日に新米「あきたこまち」(玄米・精米)を購入すると、ポイントが10倍になるサービスを行っています。この機会にぜひ、おいしい新米を「堪能ください!



新米「あきたこまち」購入でポイント10倍!



出荷会員の
イチオシ!



10月24日(木)14時から、しゅしゅえつとまるしぇ食育キッズ・ンぼつとにて、出荷会員募集・出荷説明会を開催します。ご興味のある方はお気軽にお越しください。
お問い合わせ先
JA秋田おほこ複合施設・しゅしゅえつとまるしぇ
(TEL:0187-73-5194)まで!

生産者
佐々木 香名子さん(西仙北)
出荷品目:白菜・ツルムラサキ・カボチャなど



しゅしゅまるでは、公式ホームページやフェイスブックに加え、Twitter(ツイッター)とInstagram(インスタグラム)でも情報を発信しています!旬な農産物の情報やイベント情報を更新していますので、ぜひフォローや「いいね」をよろしくお願ひいたします。

しゅしゅまるを訪れたら、ぜひハッシュタグ「#しゅしゅまる」を付けて投稿してみてくださいね!
しゅしゅえつとまるしぇ TEL:0187-73-5194 住所:大仙市花館字常保寺106-1



JAでは、新たな金融共済店舗構想により令和2年4月から店舗統廃合となる地域の皆さんに向けた説明会を開催いたします。

説明会開催のご案内

廃止支店	開催場所	開催日	開始時間
烟屋支店	住民活動センター	10月 9日(水)	午後6時～
土川支店	土川農村環境改善センター	10月11日(金)	午後6時～
強首支店	強首多目的研修センター	10月15日(火)	午後6時～
大曲南支店	角間川公民館	10月16日(水)	午後3時～
大曲南支店	藤木公民館	10月16日(水)	午後6時～
内小友支店	内小友支店	10月17日(木)	午後6時～
淀川支店	淀川分館	10月21日(月)	午後6時～
豊成支店	豊岡公民館	10月25日(金)	午後1時～
豊成支店	豊川公民館	10月25日(金)	午後3時～
角館駅前支店	角館支店	10月28日(月)	午後6時～

※今回対象となる支店でお取引のある方には個別に通知を差し上げております。
詳しく述べ、金融推進課(TEL:0187-42-8092)までお問い合わせください。



来年に向けた準備を行いましょう

稻刈りが無事に終わつたら、次は来年に向けた作業を行います。春は育苗や本田準備など作業がたくさんありますので、秋のうちに「じきる」とは行い、余裕を持って春作業を迎えましょう。

ノビ工対策

畑や田んぼの「定期健康診断」です

土壤診断は、肥料残存量が最も少ない時期のは場の栄養状態を調べます。足りない養分を補い、過剰な養分はカットして、最良のコンディションで次期の栽培のスタートを切りましょう。

《分析項目》

pH、EC、CEC、交換性石灰・苦土・加里、有効態りん酸、硝酸態窒素、アンモニア態窒素、微量元素（ホウ素・銅・亜鉛ほか6項目）、有効態ケイ酸ほか最大23項目

《申込方法》

定められた方法に従つて採取した土壤サンプルを、土壤診断センターまたはお近くの営農センターまでご提出ください。

《所要日数》 乾土の場合約10日

《分析料金》 組合員の場合税抜2,500円

④ 深さ10~20cmの作土を同じ幅・同じ厚さで探る

① 土を探取する位置を決める（ほ場内5か所で1検体）

⑤ 5か所分をよく混ぜながら1週間程度よく乾燥させる

② 足で軽く踏み固める

⑥ 約300g 乾燥させた土壤サンプルを封筒に入れ、お近くの営農センターへ

③ 表土を1~2cm取り除く

1 pH

目では見えない畑や田んぼの養分の状態が、化学分析でわかります。

2 有効態りん酸

作物にはそれぞれ生育に適したpHの範囲があります。例えばpHの数値が低い場合の原因是、石灰不足や肥料由来の硝酸过多、硫酸过多など様々で、対策も異なります。

3 当量比

作物が吸收できる形態のりん酸の残存量を表します。過剰に蓄積している場合は病害が起きやすいことが分かっています。

4 塩基飽和度

養分（石灰・苦土・加里）バランスと、充足度の目安です。施肥量が多く過ぎると収穫量は落ちますので、分析による腹八分目の見極めが大切です。必要な養分がほ場にバランスよく含まれているかの確認が重要です。

An illustration featuring a red tractor with a smiling driver, two farmers in blue overalls cheering with their hands raised, and a green crop with flowers growing in the foreground.

おばこ土壤分析 土壤診断書の例

The diagram shows a sample soil analysis report from 'おばこ' (Obako) with several numbered callouts:

- 1 pH**: 土壌酸度 (Soil pH) is 5.2.
- 2 有効態りん酸**: 有効態りん酸 (Available Phosphate) is 0.0 mg/kg.
- 3 当量比**: 当量比 (Cation Exchange Capacity) is 1.5 cmol+(/100g).
- 4 塩基飽和度**: 塩基飽和度 (Base Saturation) is 44.0%.
- 5 肥料根端施肥**: 肥料根端施肥 (Root tip fertilizer application) is 10.0 kg/10a.
- 6 鉄・錳吸収率**: 鉄・錳吸収率 (Iron-Manganese Absorption Rate) is 0.0%.

The report includes tables for soil properties like pH, phosphate, cation exchange capacity, base saturation, and fertilizer application rates. It also lists nutrient absorption rates for iron and manganese.



資材名	石灰窒素(粒状)
使用量	10a当たり50~70kg
使用時期	水稻刈取り後 1週間以内

土づくりには堆肥の施用が有効です。地力の高い埴土・埴壤土の場合は、10a当たり100kgを施用し、地力の低い砂土・砂壤土の場合は10a当たり150kgを施用します。1~2年運用して稻のでき具合を見て、3年運用したら一時施用を控え、様子を見てください。堆肥の秋施用では、春に堆肥を施用する場合に比べ異常還元の発生を抑えられるほか、春先の作業を軽減できるメリットもあります。

※鶏糞を使用する場合、鶏糞内にすでに石灰成分が含まれているため、pH調整などの目的で別途石灰を散布しないようにしましょう。また、窒素も含まれるため春散布する基肥の量も調整しましょう。



稻刈り後、稻わらをすき込むことにより、冬期間に稻わらの腐熟がすすみ、代かき後の浮きわらが減少します。また、異常還元が抑えられることにより、活着・分けつが促進され早期に茎数を確保しやすくなります。稻わらのすき込み耕深は5～10cmとし、畦畔際や枕地は畦塗りをするため耕起しません。

雄 117cm	雌 114cm
雄40kg前後	増体目安
雌35kg前後	給与目安
濃厚飼料 雄4.5kg・雌4kgまで	粗飼料 雄雌4.5kg以上

あきた総合家畜市場 JA秋田おばこ 子牛販売成績

令和元年9月10日
<単位:頭・円 価格:税込>

品種	性別	成立頭數	平均価格	キロ単価	去勢	965,520	茂木農場	協和	北乃大福	芳之国	勝忠平	安福165の9
黒	雌	28	693,707	2,325	去勢	927,720	細谷清俊	中仙	松昭秀	百合茂	安福久	平茂勝
"	去勢	56	775,131	2,402	去勢	927,720	茂木正和	西仙北	諒太郎	百合茂	第1花国	安福165の9
合計		84	747,990	2,377	去勢	899,640	明平悦弥	中仙	若百合	安福久	勝忠平	茂重桜



子牛管理のポイント⑤

お問い合わせ先
畜産課
0187-
56-213

みんなの 広場

人生山あり谷あり。ずっと一緒に人生の荒波を乗り越えてきたことが一番の思い出です。今まで一緒に農作業を頑張つて、一緒に歩んできたことをひしめています。

「おばこ夏野菜料理コンテスト」では、アイデアが光る素晴らしい作品ばかりでした。ズッキーニはシンプルな野菜だと思っていましたが、想像以上の変身ぶりで、今後参考にしたいと思います。

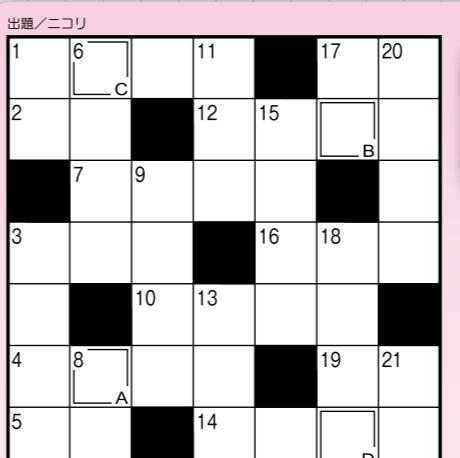
（大仙市刈和野 Sさん）
女性部の皆さんのお手本です。本当に素晴らしいですね！ズッキーニはオシャレでハーフルの高い野菜のよくな気がして、今まで手に取ることが少なかったのですが、今回の作品たちを見て、どれもおいしそうなのでつづてまたなりました。

（大仙市角館町雲然 Sさん）
婦二人三脚のコーナーで、いつもにこやかな夫婦が掲載されているのを見ると、自然と「おらだも仲良くなねばな」と思います。できる限り、笑って暮らしましょ。

（大仙市太田町三本扇 Sさん）
9月号では、「ドクターの健康クリニック」の記事が気になりました。私も年齢を重ねるたびに、健康への意識が高くなっています。今後もアンテナを高く張りながら健康を維持していきたいものです。

ヶ月スワードパズル

二重マスの文字をA～Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか？正解者の中から抽選で10名の方に、はと麦味噌2個セットをプレゼントいたします。



今月のプレゼント



当JA管内産の原料を100%使用した無添加・天然醸造のはと麦味噌です。はと麦自体の甘みと風味が楽しめます。

9月号の答え 正解は「ジヤガイモ」でした。いぶり大根漬けセットをプレゼント！

当選者

池田 晴彦さん（大仙市高梨） 高橋 孝之さん（美郷町中野）
鈴木 和子さん（大仙市北楢岡） 阿部江里子さん（大仙市協和沢） 高階佐五右エ門さん（美郷町黒沢）
小山田友子さん（大仙市豊首） 小山昭太郎さん（大仙市豊岡） 富樫 章子さん（美郷町金沢西根）
武田 金雄さん（大仙市大曲西根） 野中 秀人さん（仙北市西木町木内）

消費税軽減税率説明会を開催しています

大曲税務署では、消費税軽減税率制度の概要や消費税率改正とともに留意点などについての説明会を下記の日程で開催します。

事前予約不要でどなたでもご参加いただけますので、ぜひお越しください。

開催年月日	開催場所	開催時間	その他
令和元年 10月30日(水)	美郷町中央ふれあい館	10:00～11:45	軽減税率制度の概要など、はじめて説明会を受講される方向けの内容を説明します
		13:15～15:00	区分経理や申告書の作成、インボイス制度などを中心に説明します
11月19日(火)	大曲市民会館大ホール	12:00～12:30 15:30～16:00	年末調整説明会終了後の開催となります
12月17日(火)	大曲市民会館小ホール	13:30～15:30	—

【お問い合わせ】大曲税務署 個人課税第一部 TEL:0187-62-2191(内線233)

小西 純人さん(8歳)
六郷(六郷東根)

虫とたくさん出会える秋です。学校の校庭や田んぼでカマキリやバッタなどを捕まえて観察しています。家でもカブトムシやクワガタを飼っています。

傳農誠子さん(79歳)
中仙(上鶴野)

感謝の秋です。夫と一緒に様々なことに挑戦しながら農業を頑張れたことや、米や野菜などがたくさん収穫できましたことに感謝しています。

笑顔 みつけた!

テーマ「〇〇の秋」

佐藤例緒さん(10歳)
神岡(神宮寺)

スポーツの秋です。スポーツ少年団でバドミントンをしています。多くの試合で勝てるように、プレーの読み合いや声出しなどの練習を頑張っています。

高橋和子さん(70歳)
角館(菌田)

芋の子を味わう秋です。毎年、自分で育てた芋の子を収穫し食べる日を楽しみにしています。また、写真撮影が趣味なので、秋の景色も楽しみたいです。

伊藤 悟さん(66歳)
大曲(内小友)

収穫の秋です。経営の主体は水稻ですが、冬期間にイチゴを栽培しているので、稻刈りと同時にイチゴの収穫に向かって管理作業に取り組んでいます。



第142回 秋田県種苗交換会

農産物出品展示会場	タクミアリーナ
学校農園展	タクミアリーナ
J A 地産地消展	タクミアリーナ
農業機械化ショー	ニプロハチ公ドーム

会期／令和元年10月30日(水)～11月5日(火) 会場／大館市
9:00～16:00(最終日は9:00～12:00)

行事日程(抜粋)

月 日	時 間	行 事	会 場
10月30日(水)	8:45～9:00	オープニングセレモニー	タクミアリーナ
	10:30～12:10	新穀感謝農民祭並びに開会式	ほくしか鹿鳴ホール
10月31日(木)	9:30～15:00	談話会 (談話題:農業生産拡大に向けた労働力確保対策について)	メモリスあきた北
11月5日(火)	13:00～14:30	JA秋田中央会褒賞授与並びに閉会式	ほくしか鹿鳴ホール

JAバンクからのお知らせ 「定期性貯金期日のご案内」および 「定期積金期日のご案内」の発送を 終了します

JAバンクでは、定期性貯金(定期貯金、定期積金など)のお取引をいたしているお客さまに発送しております、ご契約内容のご案内状につきまして、誠に勝手ながら、個人の方への発送は令和元年10月31日作成分をもって終了させていただきます。

今後も皆さまにご満足いただける商品・サービスの提供に努めてまいりますので、変わらぬご愛顧を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

詳細はお近くの支店窓口までお問い合わせください。

JAバンクホームページからも詳細をご覧いただけます。

【パソコンから】 <http://www.jabank.org/osirase/190501a.html>

【スマートフォンから】 <http://www.jabank.org/sp/osirase/190501a.html>

令和2年度 JA秋田おばこ 職員採用試験 のお知らせ



【募集職種】保育職、農業機械技術職

【応募受付】令和元年12月16日(月)午前8時30分～
令和2年1月14日(火)午後5時まで
(郵送の場合は1月14日必着)

【採用試験日】令和2年2月3日(月)

【採用日】令和2年4月1日

【お問い合わせ先】

JA秋田おばこ総務部人事課(TEL:0187-86-0859)

※詳しくは、当JAホームページ
<https://ja-obako.or.jp/recruit>をご覧ください。

理事会だより

第10回理事会

開催日 令和元年9月10日(火)

議 案 第1号 米穀共同計算基本要項の改正

第2号 平成30年産「秋田おばこ米」販売計画の変更

第3号 令和1年産「秋田おばこ米」販売計画

第4号 令和1年産「秋田おばこ米」仮渡金の設定

第5号 令和1年産共同計算費用項目の設定

第6号 令和2年産「秋田おばこ米」生産・販売方針

第7号 介護福祉事業

第11回理事会

開催日 令和元年9月26日(木)

議 案 第1号 令和元年度臨時総代会の開催日時・場所の決定

第2号 令和元年度第1四半期監事監査報告書に対する回答

第3号 規程類の改正

監事會だより

第7回監事會

開催日 令和元年9月26日(木)

議 案 第1号 令和元年度第2四半期監事監査実施要領(経営改善計画、内部統制、外部確認、ショートステイやすらぎ、食材センター他)

委員会だより

第1回経営戦略会議・総務委員会合同会議

開催日 令和元年9月9日(月)

協議事項 1)介護福祉事業
2)固定資産の処分

第2回米穀共同計算・営農経済合同委員会

開催日 令和元年9月10日(火)

協議事項 1)米穀共同計算基本要項の改正
(案)
2)平成30年産「秋田おばこ米」販売計画の変更(案)
3)令和1年産「秋田おばこ米」販売計画(案)
4)令和1年産「秋田おばこ米」仮渡金の設定(案)

5)令和1年産共同計算費用項目の設定(案)

6)令和2年産「秋田おばこ米」生産・販売方針(案)

10月の行事予定

18日 コンプライアンス委員会

24日 第2四半期監事監査(～11月15日)

28日 理事会

30日 第142回秋田県種苗交換会～11月5日
(大館市)

人事のお知らせ

退職(令和元年9月30日付)

堀江 杏奈 協和営農センター
組合員の皆さん、大変お世話になりました。

人事異動(令和元年10月1日付)

阿部 祐湖
【新任】協和営農センター
【旧任】淀川支店

概況 (令和元年9月末)

貯 貸 出 資 組 合 員 数 (正)	128,202百万円
出 金 金 額	37,488百万円
資 本 金 額	7,981百万円
組 合 員 数 (准)	22,077人
組 合 員 戸 数 (准)	7,194人
組 合 員 戸 数 (正)	16,796戸
組 合 員 戸 数 (准)	6,096戸

広報担当のつぶやき

9月13日に開催された年金反の会グラウンド・ゴルフ大会の帰りに、田んぼのそばでコスモスが咲いているのを見かけました。写真は、抜けるような青空や黄金色の稻、鮮やかな花の共演に感動し撮影した1枚です。

さて、今月号の「笑顔みつけた！」のテーマは「〇〇の秋」でした。私自身が答えるとすれば、「外に出たくなる秋」。爽やかな秋の空気を感じながら様々な場所に出かけ、食や芸術、文化などに触れて短い秋を存分に楽しみたいと思います。(み)

